

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 23 年 12 月 22 日 (2011.12.22)

【公表番号】特表 2011-509609 (P2011-509609A)  
 【公表日】平成 23 年 3 月 24 日 (2011.3.24)  
 【年通号数】公開・登録公報 2011-012  
 【出願番号】特願 2010-541681 (P2010-541681)  
 【国際特許分類】

H 0 4 W 74/04 (2009.01)

H 0 4 W 4/06 (2009.01)

【F I】

H 0 4 Q 7/00 5 7 2

H 0 4 Q 7/00 1 2 5

【手続補正書】  
 【提出日】平成 23 年 10 月 31 日 (2011.10.31)

【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

マルチメディアサービスデータを送信するための方法であって、  
 複数のマルチメディアサービスが送信されるべき順序を表す送信順序情報を受信するステップ、

前記複数のマルチメディアサービスの開始インデックスを含むスケジュール情報を生成するステップ、及び

前記送信順序情報及び前記スケジュール情報に基づいて前記複数のマルチメディアサービスのデータを送信するステップ  
 を備える方法。

【請求項 2】

請求項 1 記載の方法であって、前記受信された送信順序情報を送信するステップをさらに備える方法。

【請求項 3】

請求項 1 記載の方法であって、前記生成されたスケジュール情報を送信するステップをさらに備える方法。

【請求項 4】

請求項 1 記載の方法であって、前記複数のマルチメディアサービスの前記インデックスは連続している方法。

【請求項 5】

請求項 1 記載の方法であって、前記送信順序情報は M C C H 論理チャネルを介して送信される方法。

【請求項 6】

請求項 1 記載の方法であって、前記スケジュール情報は L 1 / L 2 シグナリング又は L 3 論理チャネルを介して送信される方法。

【請求項 7】

請求項 6 記載の方法であって、前記スケジュール情報は M S A P の第 1 のサブフレームの中に追加される方法。

**【請求項 8】**

請求項 6 記載の方法であって、前記スケジュール情報は様々な M A C P D U に分配されるような態様で送信される方法。

**【請求項 9】**

マルチメディアサービスデータを受信するための方法であって、

複数のマルチメディアサービスが送信されるべき順序を表す送信順序情報を受信するステップ、

前記複数のマルチメディアサービスの開始インデックスを含むスケジュール情報を受信するステップ、及び

前記送信順序情報及び前記スケジュール情報に基づいて前記マルチメディアサービスのうちの特定のもののデータを受信するステップを備える方法。

**【請求項 10】**

請求項 9 記載の方法であって、前記複数のマルチメディアサービスの前記インデックスは連続している方法。

**【請求項 11】**

複数のマルチメディアサービスが送信されるべき順序を表す送信順序情報を受信するための手段、

前記複数のマルチメディアサービスの開始インデックスを含むスケジュール情報を生成するための生成手段、及び

前記送信順序情報及び前記スケジュール情報に基づいて前記複数のマルチメディアサービスのデータを送信するための送信手段を備えた基地局。

**【請求項 12】**

請求項 11 記載の基地局であって、前記送信手段は前記受信された送信順序情報を送信するように構成された基地局。

**【請求項 13】**

請求項 11 記載の基地局であって、前記送信手段は前記生成されたスケジュール情報を送信するように構成された基地局。

**【請求項 14】**

複数のマルチメディアサービスが送信されるべき順序を表す送信順序情報を受信するため、及び前記複数のマルチメディアサービスの開始インデックスを含むスケジュール情報を受信するための受信手段、並びに

前記送信順序情報及び前記スケジュール情報に基づいて前記マルチメディアサービスのうちの特定のもののデータを受信するための受信制御手段を備えたユーザ機器。

**【請求項 15】**

請求項 14 記載のユーザ機器であって、前記複数のマルチメディアサービスの前記インデックスは連続しているユーザ機器。